



Mercedes-Benz

メルセデス・ベンツ GLC

Press Information

2016年9月9日

プラグインハイブリッドモデル「GLC 350 e 4MATIC Sports」 ハイパフォーマンスモデル「メルセデス AMG GLC 43 4MATIC」を発売

- ・メルセデス初の4MATICプラグインハイブリッドモデル
- ・プラグインハイブリッドモデルを象徴するブルーアクセントデザインを採用したエクステリア
- ・GLC初のAMGモデル
- ・メルセデスAMG 43モデルで最もお求めやすい戦略的な価格設定

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都港区)は、メルセデス・ベンツ「GLC」のラインアップに「GLC 350 e 4MATIC Sports」および「メルセデス AMG GLC 43 4MATIC」を追加し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じ本日より発売します。

GLCのラインアップは、最高出力211PS/155kW、最大トルク350N・mを発揮する2.0リッター直列4気筒BlueDIRECTターボエンジンを搭載する「GLC 250 4MATIC」、内外装をスポーティに仕上げた「GLC 250 4MATIC Sports」、本革シートやパノラミックスライディングルーフを備えた「GLC 250 4MATIC Sports(本革仕様)」です。今回、プラグインハイブリッドモデルの「GLC 350 e 4MATIC Sports」とハイパフォーマンスモデルの「メルセデスAMG GLC 43 4MATIC」をラインアップに加えることで、お客様に新しい選択肢をご提供します。

GLC 350 e 4MATIC Sportsの特長

パワートレイン

GLC 350 e 4MATIC Sports のパワートレインには、「GLC 250 4MATIC」に搭載される最高出力211PS(155kW)、最大トルク350N・mの2.0リッター直列4気筒BlueDIRECTエンジンに、最高出力116PS(85kW)、最大トルク340N・mを発生しブースト機能も併せ持つ高出力の電気モーターを組み合わせました。

システム全体で320PS(235kW) /、最大トルク560N・m^{*1}を発生し、ガソリンエンジンと高出力電気モーターを状況に応じて使い分けることで、ガソリンエンジンモデル、EV、ハイブリッドの特長を生かしたハイパフォーマンスを発揮するプラグインハイブリッドです。最新世代エンジンと高出力モーターによる途切れのない加速感を提供します。

また、市街地から高速道路まで幅広く電気モーターのみで走行が可能です。航続距離は30.1km^{*2}です。*1 欧州参考値 *2 欧州仕様値。メーターは25km以上の数字は表示されません。

なお、走行中にも回生ブレーキなどによりバッテリーの充電を行うため、充電設備が無い場合でも電気モーターのみでの走行が可能です。

このシステムは、以下の4つのモードを備えています。

HYBRID：走行環境やバッテリーの残量に合わせてエンジンと電気モーターを併用します。高出力電気モーターのブースト機能により途切れの無い加速感を味わうことができます。

E-MODE：電気モーターのみで30.1km^{*3}の走行を実現し、市街地から高速道路まで静粛性に優れたドライビングを楽しむことができます。

E-SAVE：その時点でのバッテリーの充電レベルを維持します。

CHARGE：走行しながらバッテリーを充電します。

JC08モード燃費は、13.9km/です。リチウムイオンバッテリーの充電時間は、フル充電まで「CHARGE」モードで1時間以内^{*4}、AC200V電源使用で約4時間です。大容量のリチウムイオンバッテリー(8.31kWh)を搭載しているながらゴルフバッグ3セットを積載可能なラゲッジルーム容量を確保しており、プラグインハイブリッドモデルであるにも関わらず、十分なユーティリティ性を確保しています。

*3 欧州仕様値。メーターは25km以上の数字は表示されません。

*4：自社調べ。道路状況や運転の仕方により満充電に必要な時間は前後します。

ブルーアクセント

「GLC 350 e 4MATIC Sports」特別装備として、Mercedes-Benzロゴ付ブルーブレーキキャリパーおよび「PLUG IN HYBRID」デザインのサイドバッジが装着されます。

充実した装備と唯一の左ハンドル設定

本革シートやパノラミックスライディングルーフに加え、AIRMATICサスペンション、ランニングボード、20インチホイールを装備し、GLCのラインアップでは最上級の標準装備となっております。また、GLCラインアップでは唯一の左ハンドル設定となります。

GLC 350 e 4MATIC Sportsは、エコカー減税において自動車重量税、自動車取得税が100%免税となり、さらにクリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金を最大95,000円受けることができます。

なお、メルセデス・ベンツのプラグインハイブリッドモデルは、S 550 e long、C 350 e AVANTGARDEに次ぐ3車種目となります。

メルセデス・ベンツは日本において、ガソリンハイブリッド、クリーンディーゼルハイブリッド、プラグインハイブリッドの3種類のハイブリッドをラインアップに揃える唯一の自動車ブランドです。

AMGテクノロジー

Mercedes-AMG専用開発 3.0リッターV型6気筒ツインターボBlueDIRECTエンジン

心臓部には、Mercedes-AMGが専用に開発した高出力のV6エンジンが搭載されます。最大圧力200barのピエゾインジェクターによるスプレーガイド式燃焼システムによって、常に最適な燃焼状況を作り出します。さらに、クランクケースとシリンダーヘッドをアルミニウム製とし、軽量化も実現。これらMercedes-AMGの最新テクノロジーによって、最高出力270kW/367PS、最大トルク520N・mを発揮します。0-100km加速ではセグメントで高水準の4.9秒^{*5}を発揮します。 *5 欧州仕様値

パフォーマンス志向の四輪駆動システム「AMG 4MATIC」

高性能エンジンのパワーを四輪に最適に配分するMercedes-AMGが開発した四輪駆動システム「AMG 4MATIC」を搭載。駆動力の変動によるステア特性の変化が少ないため、直線でもコーナーでもドライバーの意志とひとつになって正確に路面をトレースする安定した挙動を実現します。31:69とリア寄りのトルク配分により、スポーツ走行時などで強力なトラクションと安定感あるハンドリングを提供します。

AMG スポーツサスペンション

足回りには、Mercedes-AMGが開発した「AMG スポーツサスペンション」を採用しました。AMG ダイナミックセレクトスイッチまたは専用ボタンにより「Comfort」、「Sport」、「Sport+」の3つのモードから電子制御ダンピングシステムの減衰特性を選択することができます。ダイナミックなスポーツ走行から快適な長距離ドライブまで高いアジリティ性能と快適性を両立します。

AMG 強化ブレーキシステム

フロントに360mmのドリルドベンチレーテッドディスク、リアに320mmのベンチレーテッドディスクを採用し、ハイパフォーマンスに対応する強大な制動力と耐フェード性、ペダル操作に対する優れた応答性を発揮します。

AMG ダイナミックセレクト

快適なクルージングからダイナミックなスポーツ走行まで、センターコンソールのスイッチを操作するだけでドライバーが望むキャラクターにセッティング可能なシステムです。トランスミッションのシフトプログラムに加え、エンジン特性、サスペンションの減衰特性、ステアリング特性、ECOスタートストップ機能が連動して変化します。

・E (ECO)

燃費重視のエンジン/トランスミッション特性となり、エアコン出力も抑えるモード。中・高速巡航時にアクセルペダルから足を離すと、クラッチを切り、エンジンをトランスミッションから切り離すことで走行抵抗を低減させるセーリング機能などにより燃費を向上します。

- ・C (Comfort)

デイリーユースに適した、快適性と低燃費をバランスさせたモード。

- ・S (Sport)

ワインディングなどでスポーティなドライビングを楽しむためのモード。ロードフィールを高めるために AMG パラメータステアリングのパワーアシスト量が減少します。

- ・S+ (Sport+)

パフォーマンスを最大限発揮しダイナミックなドライビングを楽しめるモード。シフトダウン時に働くブリッピング機能がエモーショナルなエンジンサウンドとともにドライバーのスポーツマインドを刺激します。

- ・I (Individual)

エンジン、サスペンション、ステアリング、トランスミッションのパラメーターを個別に設定できるモード。

AMGサウンド

軽量かつ低背圧タイプの「AMG スポーツエグゾーストシステム」を装備。モータースポーツを想起させるエモーショナルなサウンドを発生します。特に S+ (Sport Plus) モードでは官能的な V6 サウンドを楽しむことができます。

AMGデザイン

「メルセデスAMG GLC 43 4MATIC」は、Mercedes-AMGが専用開発した高出力V6エンジンと、パフォーマンス志向の四輪駆動システム「AMG 4MATIC」を備えたモデルです。高レベルの走行性能を実現するAMGテクノロジー、モータースポーツを想起させるエモーショナルなAMGサウンド、そして都市に映えるスポーティでスタイリッシュなデザインの3つが大きな特長です。

エクステリアには、サイドミラーやフロント&サイドスカートなど随所に艶のあるブラックのアクセントを配した「ナイトパッケージ」を装備するとともに、足元にはツインカラーの21インチ AMG 5ツインスポークアルミホイールを設定し、スポーティかつスタイリッシュな個性を強調しています。

GLCのラインアップおよびメーカー希望小売価格は以下の通りです。

モデル	エンジン	ステアリング	メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き車両本体価格
GLC 250 4MATIC	2.0L、直 4 直噴ターボ	右	¥ 6,280,000 (¥ 5,814,815)
GLC 250 4MATIC Sports	2.0L、直 4 直噴ターボ	右	¥ 6,680,000 (¥ 6,185,186)
GLC 250 4MATIC Sports (本革仕様)	2.0L、直 4 直噴ターボ	右	¥ 7,350,000 (¥ 6,805,556)
GLC 350 e 4MATIC Sports	2.0L、直 4 直噴 ターボ+ハイブリッド	左	¥ 8,630,000 (¥ 7,990,741)
メルセデス AMG GLC 43 4MATIC	3.0L、V6 直噴 ツインターボ	右	¥ 8,630,000 (¥ 7,990,741)

* 上記の価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用は含まれておりません。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。販売店が価格は独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

「GLC 350 e 4MATIC Sports」「メルセデスAMG GLC 43 4MATIC」にも新車購入から3年間走行距離無制限の一般保証(製品不具合の修理)・メンテナンス保証と24時間ツーリングサポートを提供する総合保証プログラム「メルセデス・ケア」が無償で適用されます。さらに、メルセデス・ケア終了後は有償保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」と、4、5年目のメンテナンスにおいて、初回車検時および4年目の点検や定期交換部品、消耗部品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンス プラス」をご用意しています。

* 新車登録日から59ヶ月後の応当日の前日または総走行距離75,000km到達時のいずれか早い時点で終了となります。

また、ウェルカムプラン(5年タイプ・残価設定型ローン)*とメルセデス・ベンツならではのサービスプログラムを組み合わせた月々20,000円からのファイナンスプログラム「まるごとプラン」をご用意しています。手軽なローンに、初回車検を含むメンテナンス費用が組み込まれ、5年間安心してメルセデス・ライフをお楽しみいただくことができます。

*メルセデス・ベンツ・ファイナンス(株)のご利用が必要です。価格及びファイナンスプランは予告なく変更することがあります。



GLC 350 e 4MATIC Sports



メルセデスAMG GLC 43 4MATIC

進化した安全運転支援システム「レーダーセーフティパッケージ」

フロントウィンドウ内側に画角 45°に配置されたステレオマルチパーパスカメラが、前方約 50m までの路面を 3 次元映像データとして立体的に捉えます。この映像を高度なアルゴリズムによって分析することで、先行車両や対向車両、横切る車両、歩行者などを検出し、自車との距離や運動のタイプによって分類します。さらに、リアバンパーに設置されたマルチモードレーダーセンサーにより、車両後方の安全性を確保しています。

- **ディストロニック・プラス(ステアリングアシスト付)** : 77GHz(長距離)および 25GHz(短距離)の 2 種類のレーダーセンサーによって先行車を認識して速度に応じた車間距離を維持し、減速が必要な場合はスロットルおよびブレーキを自動調整してスムーズに減速し、先行車が停止した場合は自車も停止します。レーダーセンサーとステレオマルチパーパスカメラが車線のカーブと先行車両をモニターすることでステアリング操作のアシストを行うステアリングアシスト機能により、先行車両への追従がより容易になりました。
- **BAS プラス(飛び出し検知機能付ブレーキアシスト・プラス)** : 短距離/長距離の 2 種類のレーダーセンサーとステレオマルチパーパスカメラが、先行車だけでなく前方を横切る車両や合流してくる車両、歩行者や道路上の物体との衝突の危険性を検知した場合、ディスプレイと音で警告します。ドライバーがブレーキを踏むと、BAS プラスが衝突を回避するための強力な制動力を発揮できるようブレーキ圧を高めます。飛び出し検知機能は時速 72km/h 以下で作動します。
- **PRE-SAFE®ブレーキ(歩行者検知機能付)** : BAS プラス(飛び出し検知機能付ブレーキアシスト・プラス)の警告にドライバーが反応しない場合、軽いブレーキングでドライバーを警告し、衝突回避をサポートします。同時に衝突時に乗員の最適な姿勢を可能な限り確保する PRE-SAFE®機能も作動します。それでもドライバーが反応しない場合、最大のブレーキ力で自動緊急ブレーキが作動します。なお、先行車と歩行者も検知することで、高い衝突予防安全性を備えています。
- **リア CPA(被害軽減ブレーキ付後方衝突警告システム)** : リアバンパーに設置されたマルチモードミリ波レーダーが後方の車両を監視し、車間距離と接近速度から衝突の危険があると判断すると、リアコンビネーションランプを素早く点滅させて後続車のドライバーに警告します。それでも後続車が十分に減速しない際には自動的にブレーキ圧を高めて自車をロックし、玉突き衝突の回避など二次被害の軽減をサポートします。

- **アクティブブラインドスポットアシスト**: 車両の斜め後ろのドアミラーの死角範囲をリアバンパー左右の短距離レーダーセンサーでモニターし、ドアミラー内蔵のインジケーターが赤く点灯して警告を行います。警告の最中にウインカーを作動させると警告音とともにインジケーターが点滅し、さらに側面衝突の危険を検知すると、片側車輪に対して補正ブレーキが作動してコース修正を試みます。
- **アクティブレーンキーピングアシスト**: ステレオマルチパーパスカメラが車線を検出し、フロントホイールが走行車線を越えたと判断するとステアリングを断続的に振動させてドライバーに警告します。ドライバーが反応しない場合は自動補正ブレーキによって車両を車線内に復帰させます。

ドライバーを支援するその他のシステム

- **クロスウインドアシスト**: ESP®のセンサーからの情報をもとに横風の影響を検知し、必要に応じて車両片側のブレーキ制御を行い、安定した直進をサポートします。
- **アダプティブハイビームアシスト・プラス**: ステレオマルチパーパスカメラが前方の状況をモニターし、対向車や先行車など他の車両にハイビームが当たらないように自動的に照射範囲を制御しつつ、常に最大限の視界を確保します。
- **アクティブパーキングアシスト**: パークトロニックの超音波センサーを用いた拡張機能で、縦列駐車および並列駐車の際に駐車可能なスペースを検知し、駐車を開始するとステアリングおよびブレーキが自動制御され、ドライバーはアクセルとシフト操作のみで駐車が可能です。